

「はりうす」

の組み立て方

国立小樽海上技術短期大学校



用意するもの

- 部品ファイルは、カラープリンターでA4サイズの用紙に印刷してください。
- はさみ・カッター・のり（木工用ボンド推奨）。刃の取り扱いにはご注意ください。
- ・カッティングシートがあれば、細かい部分の切り取りに便利です。

組み立て方

1. 船体を組み立てます。

- 船体を輪郭に沿って切り取ります。

下図の赤線の部分には、切り込みを入れておきます。



- 甲板（デッキ）部分が水平になるように、舷側外板を手すりの上縁に沿って90度山折りします。船底の「内側に折り返し」部分も内側に折って、舷側の形をまっすぐに整えます。（右の写真を参照）

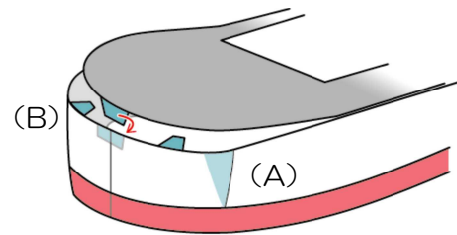
甲板内側の「90度内折り」部分も山折りします。
後でここに、甲板室をはめ込んで取り付けます。



- 船首と船尾の「のり代」部分（上図A）は、折り返して左右を貼り合わせます。船首上部の手すり（ハンドレール）部分、右舷の「のり代」（B）を左舷側手すり内側に貼り付けます。

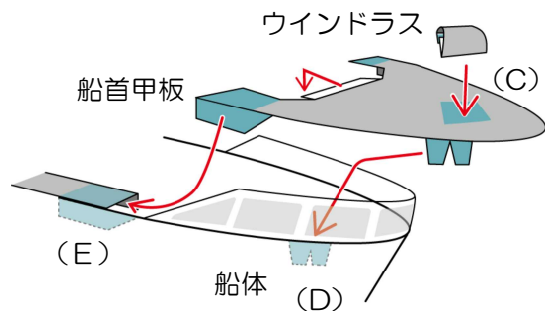
- 切り込みを入れた船尾舷側ののり付け部分は、前後にずらして貼り合わせ、船尾の角に丸みをつけます（右図（A）参照）。

船尾デッキののり代を、船体内側に貼り付けます（B）。



- 船首甲板とウインドラス（揚錨機）を切り取ります。

ウインドラスを、右図のようにかまぼこ型に折り曲げてのり付けし、船首甲板に貼り付けます。錨鎖がうまくつながる向きに取り付けてください。（C）

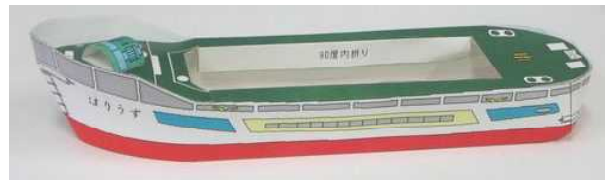


船首甲板を船体に貼り付けます。船首側の「のり代」は、船体のデッキの高さ（手すりの下線）に沿う位置に貼り付けてください（D）。

船尾側の「のり代」は、山折りして船体の甲板と外板の内側に貼り付けます（E）。

「90度内折り」部分は、サイドデッキと同様に山折りしておきます。

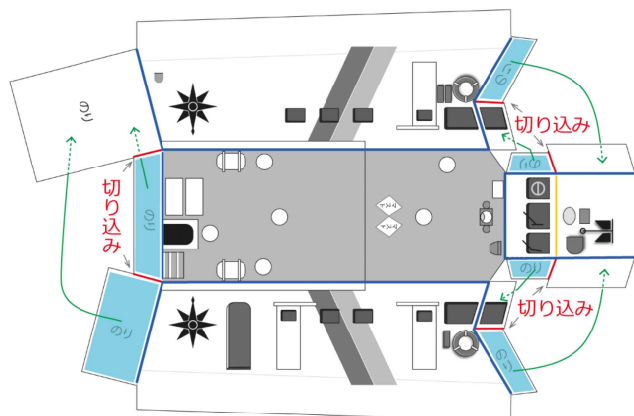
☆ これで船体は完成です。☆



2. 甲板室を組み立てます。（＊細かい作業になります。がんばってください。）

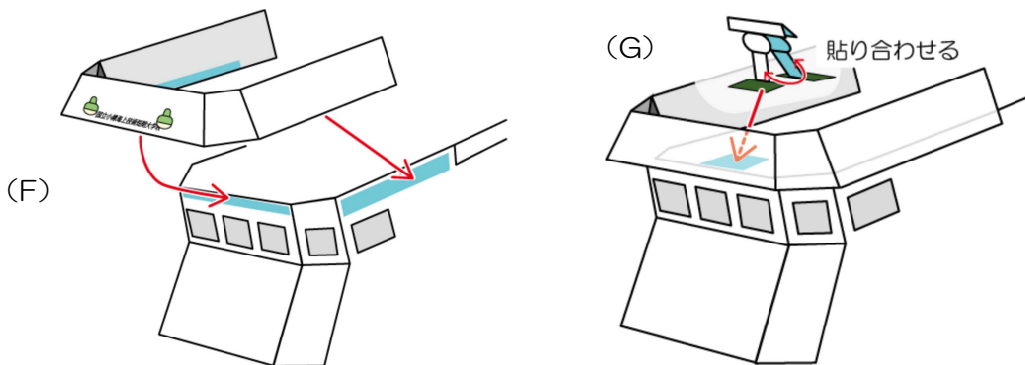
- 甲板室を、輪郭に沿って切り取ります（細かいところはカッターで）。赤線の部分には切り込みを入れます。

青線は山折り、黄線（船橋前面の窓の直下）は谷折りです。水色部分を矢印の場所に貼り付けて、立体形に組み立てます。

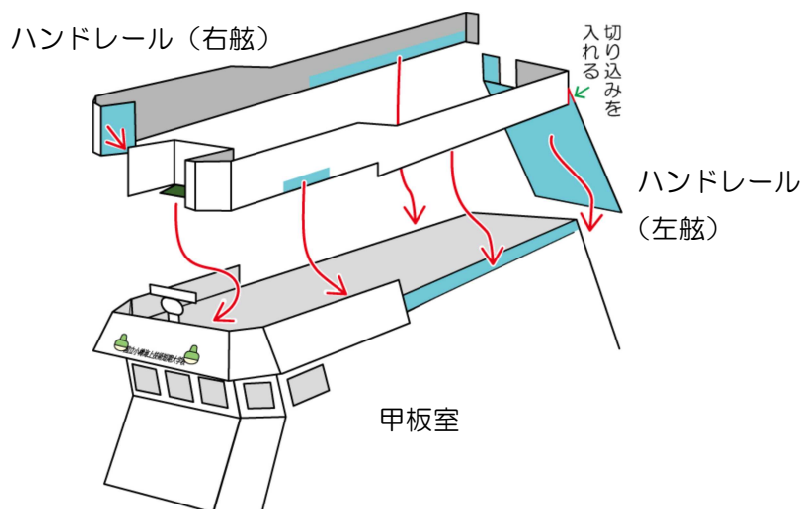


- 甲板室に船橋^{ひさし} 庇^{ひさし}を取り付けます。左下図のように山折りし、水色部分にのりを付けて、甲板室に取り付けます。(F)

次に、甲板室上部前端にレーダースキャナを取り付けます。図Gのようにレーダーを切り取って、二つ折りにし、デッキ接着面を90度折り曲げて、デッキ前端に貼り付けます。



- 次に、ハンドレール（手すり）を取り付けます。下図のようにハンドレール（左舷）と（右舷）を折って、水色部分でのり付けします。前部は、レーダーを取り囲むような形になります。（図の緑の矢印で示した部分は切り込みを入れておいてください。）



3. マストを作って取り付けます。

- マストを切り取ります。（細かいところは、カッターを使いましょう。）

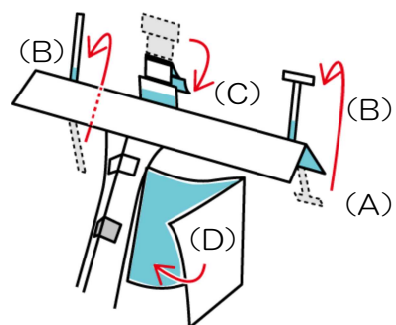
上部のヤード（横けた）の部分を図Aのように二つ折りにします（A）。

アンテナ部分を起こすように折って、ヤードに貼り付けます（B）。

中央の灯火部分は、二つ折りにして貼り合わせ、ヤードにのり付けします（C）。

校旗も、二つ折りにして貼り合わせます（D）。

のりが乾く前に波打つような形に整えると、風になびいているような感じに仕上がります。



- マスト本体を縦に二つ折りにします。
ヤード部分は折り曲げないでください。
甲板室上部の右図の位置に、貼り付けます。

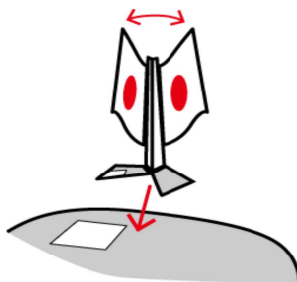
マスト根元の赤線部分には、あらかじめ切り込みを入れておいてください。

☆ 甲板室の完成です。☆



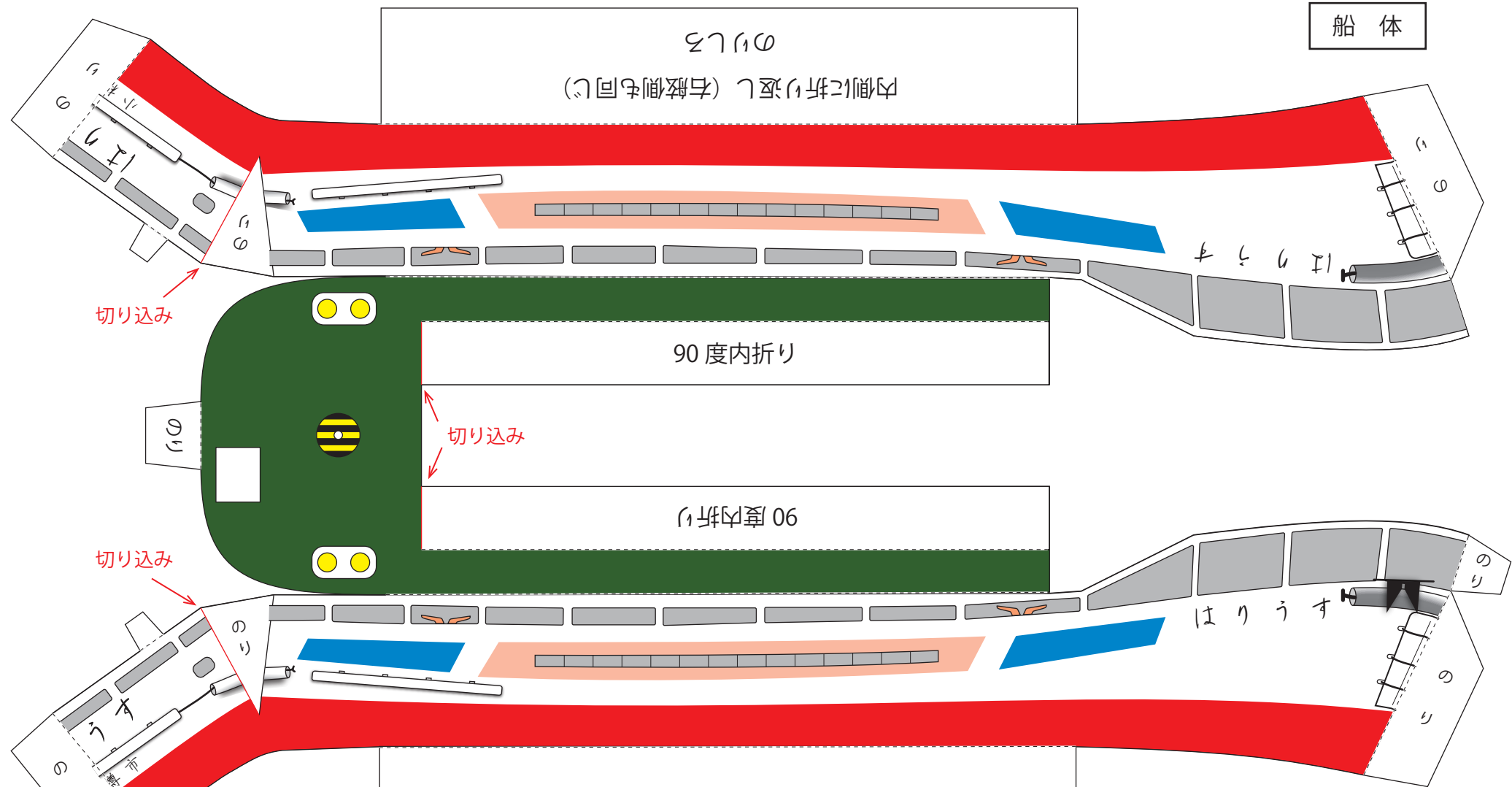
4. 甲板室を船体に取り付けて完成します。

- 甲板室を船体に取り付けます。甲板室の左右下部にのり付けし、船体にはめ込んで、サイドデッキの内折りした部分に貼り合わせます。
- 船尾デッキに、国旗を取り付けます。
左下図のように二つ折りにして、貼り付けてください。
校旗と同様に、風に波打つように形を整えてください。



☆☆ 練習船「はりうす」、完成です！ 組み立てお疲れさまでした。☆☆

船 体



国立小樽海上技術短期大学校
www.jmets.ac.jp/otaru-mpc/index.html



X



Instagram



YouTube



Facebook

谷折り

山折り

切り込み

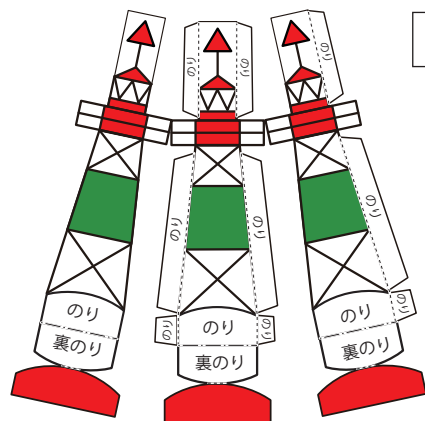
国立小樽海上技術短期大学校

校内練習船

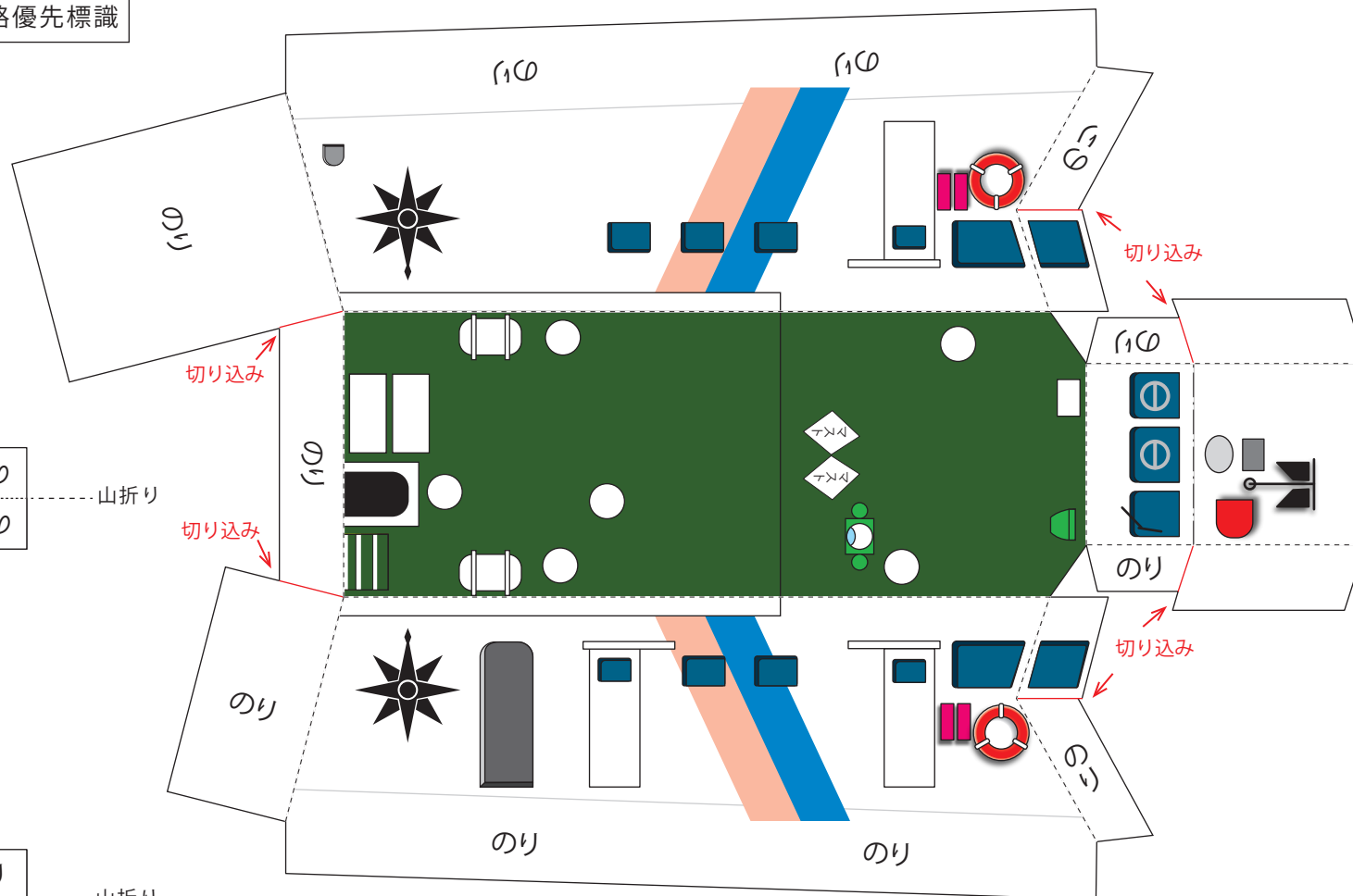
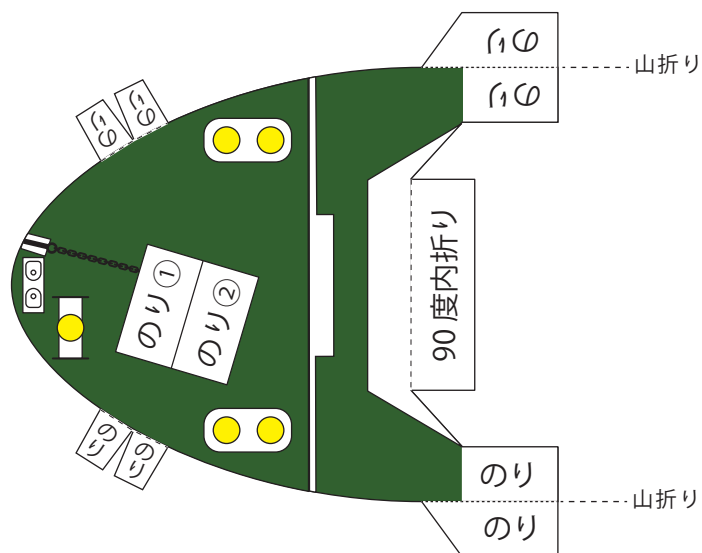
はりうす

総トン数：43トン
全長：18.80m
型幅：6.0m
航海速力：10.0ノット





左航路優先標識



国立小樽海上技術短期大学校

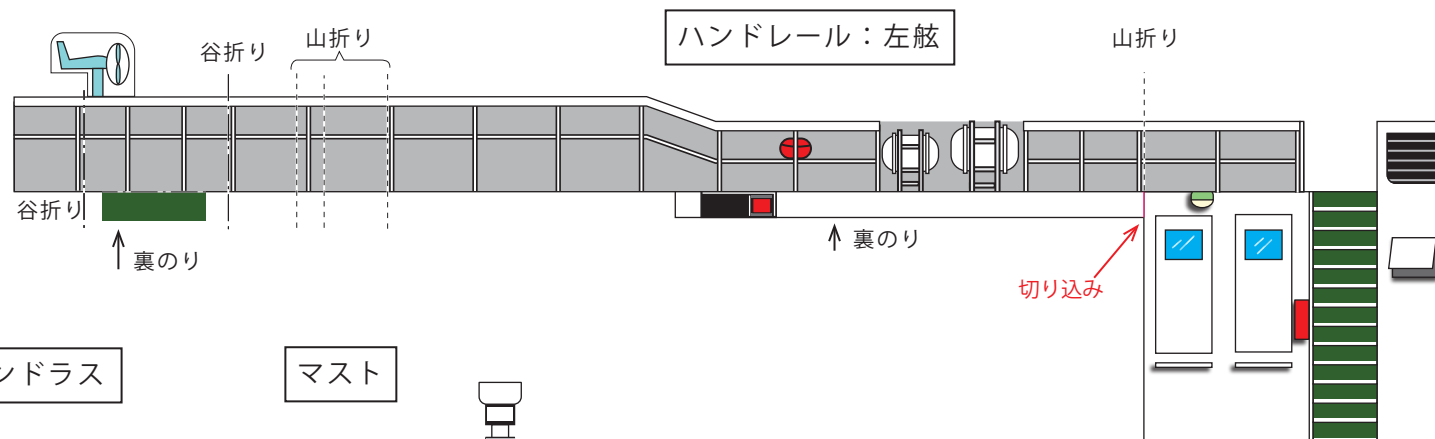
校内練習船

はりうす

総トン数：43トン
全長：18.80m
型幅：6.0m
航海速力：10.0ノット



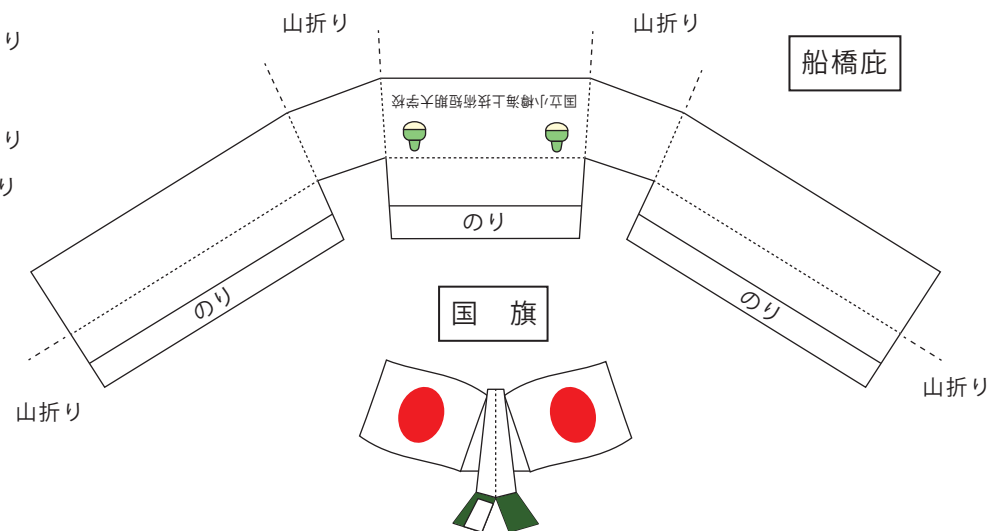
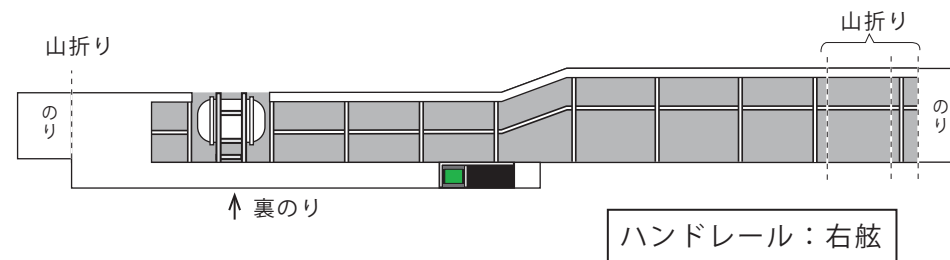
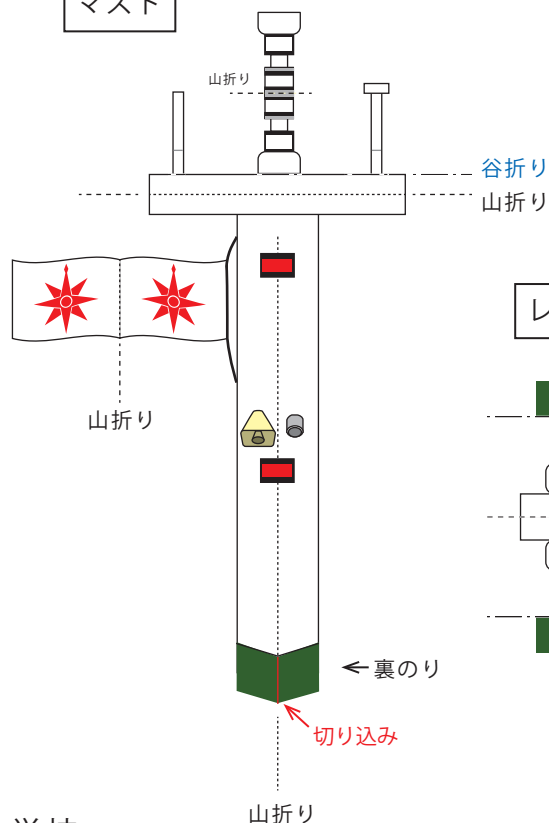
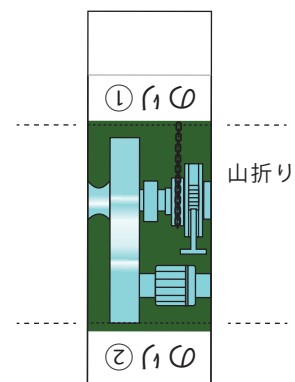
谷折り ————
山折り - - - - -
切り込み —————



谷折り
 山折り
 切り込み ———

ウィンドラス (Windlass)

マスト (Mast)



国立小樽海上技術短期大学校

校内練習船

はりうす

総トン数：43トン
 全長：18.80m
 型幅：6.0m
 航海速力：10.0ノット

